

HAWKSベースボールパーク筑後現地視察

平成27年9月4日

議会では、9月4日、筑後船小屋駅のすぐ近くに建設中のソフトバンクホークスファーム本拠地球場を全員で視察した。

**工事は順調
平成28年3月、開幕予定**

この施設は、現在福岡市にある球団ファーム(2軍、3軍)の本拠地が来年春に移転してくるもので、現在急ピッチで工事が進んでいる。

球団からは「ファームの選手を一体的に育成すること、ファームの試合(年100試合程度)を多くの人に見てもらうこと、ホークスの名前を使いながら地域やスポーツを振興することがこの施設の目的である。8月末時点で工事は36%の進捗

で、来年2月には選手入寮、3月中旬には開幕ゲームを予定している」との説明があり、議員からも多くの質問、要望が上がった。

間近で見るとその大きさに感嘆の声が上がった。市はこの用地約7万㎡を球団に貸与し、球団と連携して地域やスポーツ、観光の発展を図ろうと考えている。



現地で球団から説明を受ける議員

傍聴席の声



事業の優先順位の難しさが分かった。

(60代女性)

初めて議会の傍聴をした。私に関心のある議事で、大変役に立った。次回の議会だよりは目線が変わって読むことと思う。

(50代女性)

質問、答弁も分かりやすく、市の子育て支援の充実さを理解できた。

(70代女性)

今回3回目の傍聴だった。

傍聴したことにより市の問題を一緒に考えさせてもらえるので、次回からも傍聴したいと思う。

(50代女性)

市長、学校教育課長、子育て支援課長等から数字を挙げての答弁があり、実情がよく分かった。他市町村ではやっていないが筑後市がやっている事業も多くあることので、

今回も、多くの市民のみなさんに傍聴いただき、ありがとうございました。また、貴重なご意見ありがとうございました。今後の議会運営の参考にさせていただきます。

次回も多くの方の傍聴をお待ちしています。